

園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報

RENDEZVOUS

(ランデブー)

「スポーツ栄養」の現状

人間健康学部 食物栄養学科
准教授 餅 美知子

昨今、スポーツを行う現場において、栄養サポートに対する活動・要望の場は広がり始めています。これはトップアスリートのみならず健康保持・増進を目的とした身体活動まで、競技レベルや年齢層に関わらず、栄養・食事に関する自己管理能力を高めるための栄養教育や、食環境に関する専門的な視点からの支援など、栄養サポートにおけるニーズの高まりを示しています。また現場では管理栄養士のみに関わりではなく、チーム医療同様、監督やトレーナー、メンタルの専門家などと連携し栄養面からの専門的なサポートを実施するなど、管理栄養士としての専門性がより求められています。しかし、現在の大学教育では「スポーツ栄養」について専門的スキルを高めるほどの教育がなされておらず、スポーツ栄養の指導に携わる管理栄養士の知識やスキルには、ばらつきが大きいという問題点が指摘されています。

このような背景のもと、現場のニーズに的確に応えることの出来るスポーツの専門家として「公認スポーツ栄養士」の認定(日本体育協会・日本栄養士会)制度が設けられました。ここでは最新情報やエビデンスに基づいた指導が求められ、管理栄養士は得た情報を的確に取捨選択できる能力が必須となっています。情報の氾濫は管理栄養士を惑わすものであり、正しい情報の見極めは実践の場を多く知り、一つ一つを検証することで整理できるものであると思われますが、これには、まず情報の入手手段が的確であることがスタートラインであり信頼性が大きく

関与するものであります。本学図書館の利用は無条件で満たすことの出来る存在であり、情報数など誇れるものと思われれます。また本学の大きな特徴の一つとしてスポーツクラブの存在です。活動は非常に活発で、特にテニスやソフトボールなど日本の学生スポーツ界をリードする活躍をしています。教育には「公認スポーツ栄養士」(取得人数 16 人：2009 現在)を取得した教員を配置することにより栄養面からの専門的なサポートを学ぶことが可能であり、運動・栄養両面についての指導力が磨かれるものと考えています。

管理栄養士の養成において医療、福祉、行政分野などはもとより「スポーツ栄養」にも力を入れ、実践、経験を通し即現場に通用できるスポーツ栄養のサポートに適した管理栄養士の育成が整備されています。

来る 7 月 9、10、11 日には関西では始めて開催される第 4 回日本スポーツ栄養研究会学術総会を本学で開催する運びとなり、関西でも「スポーツ栄養」においては突出した存在であると自負できるのではないかと考えています。



食事聴き取り風景

形態測定

合宿での調査

学会発表風景

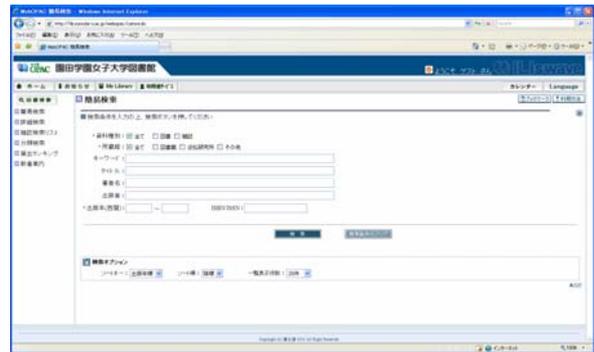
News & Topics

1 「CARIN」から「iLiswave-J」へ

2010年4月より、図書館システムが新しくなりました。

これに伴い OPAC (蔵書検索)の画面が変わり、新しい機能として『My Library』が使えるようになりました。

これまで購入依頼・文献複写・貸借依頼は、申込書を提出していただいていたおりましたが、今後は OPAC の『My Library』よりインターネット経由で申し込みができます。ぜひご利用ください。



2 『My Library』を活用しよう

『My Library』とは

OPAC (Online Public Access Catalog) にあるオンライン・システム機能の一つで、学生や教職員の方がご利用いただける個人専用ページです。

自宅や研究室などの各端末から、図書館の各種サービスを、簡単に受けることができます。

『My Library』の機能

(1) 返却期限の確認

どんな資料を借りているか、資料の返却期限がいつまでか、ひと目でわかります。

(2) 購入希望図書の依頼

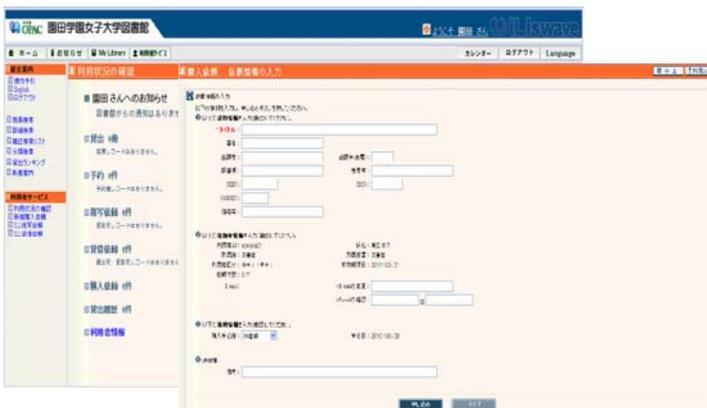
詳しい使い方については、図書館 HP<購入依頼について (マニュアル)>にあります。

(3) 相互貸借の依頼

他大学図書館への文献複写・図書貸出依頼ができます。

(4) 貸出中の資料の予約

OPAC で見つけた資料が貸出中だった場合、貸出中資料の横に現れる「予約ボタン」をクリックすると、予約ができます。返却されたときには優先して借りることができます。



3 データベースを2つ変更

「聞蔵」から「日経テレコン21」へ

新聞記事に関する情報検索において、全国紙5誌、地方誌、日経BP社等発行の雑誌記事も検索が可能となりました。

学生が利用する際は、職員が代行検索をいたします。3階カウンターにお申し出ください。

(教職員が利用する際は、3階カウンターまたは2階事務室にお申し込みください。)



「GALE」から「Academic Search Elite」へ

EBSCO HOST (洋雑誌データベース) において、次の2つのデータベースをご利用いただけます。

(1) Academic Search Elite

幅広い分野に関する雑誌記事を収録
フルテキスト収録約2,400タイトル

(2) CINAHL

看護学および健康分野の情報を収録

(EBSCO HOST は、学外からも利用できます。

学外で利用される方は、IDをお渡しします。

ぜひお試しください。)



4 図書館利用ガイダンス

レポートや卒論を書くためには、参考文献が必要。でも、どうやって探せばいいかわからない。図書館利用ガイダンスでは、みなさまのそうした疑問にお答えします。

◆内容

Step1. 図書館利用指導 (約40分~60分)

- ① 図書の探し方
- ② 図書館ツアー
- ③ 検索指導

Step2. 文献検索指導 (約30分)

- ① 文献検索のながれ
- ② 検索実習 (オンラインデータベース)
- ③ 図書館間の相互利用について

◆申込み方法

- (1) 個別で希望される方は3階カウンターにお申し出ください。
- (2) 教員で、授業やゼミでの指導を希望される方は、申込書にご記入の上、2階事務室にお申し込みください。

5 一般開放

2010年4月より本学図書館を地域開放いたしました。

◆対象者

尼崎市内に在住または在勤の18歳以上の方
尼崎市内に通学する18歳以上の女性

◆登録に必要なもの

健康保険証、免許証などの身分証明書
登録料1,000円

◆受付場所

3階カウンター

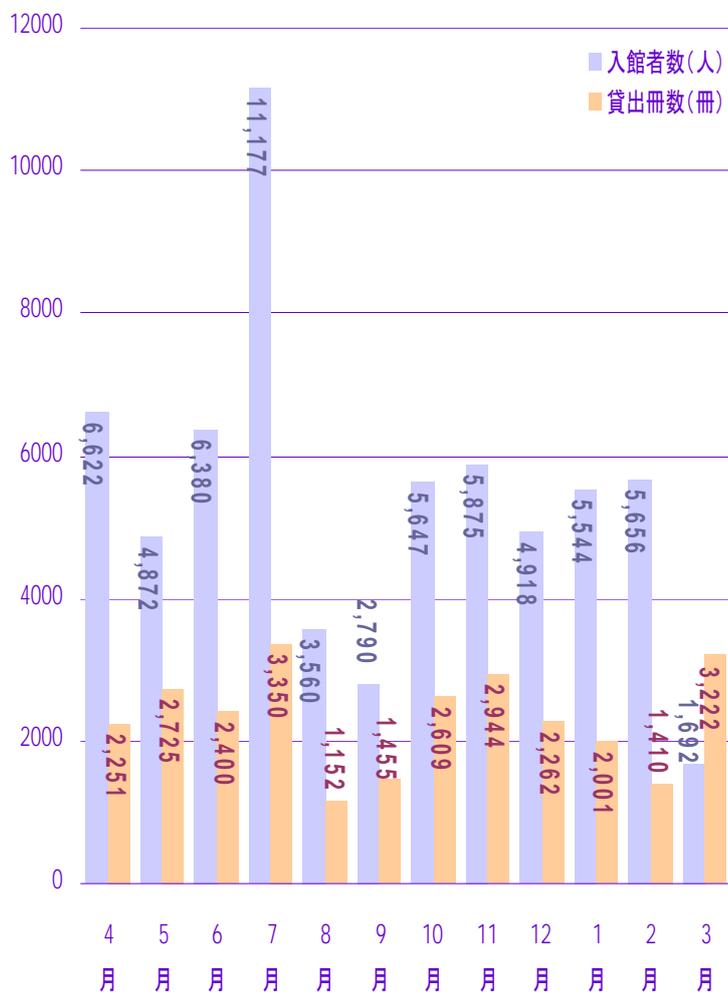
6 選書ツアー

図書館所蔵資料のうち、学生向け図書の充実をはかるため、今年も6月30日(水)・7月2日(金)に、ジュンク堂書店 西宮店・旭屋書店 梅田本店において選書ツアーを実施します。

選書ツアーでみなさまにお選びいただいた図書は、7月5日から9月30日まで選書ツアーコーナーに配架予定です。

Library Data (2009年度 利用統計)

《月別入館者数/貸出冊数》



編集後記

書籍の電子化や電子図書館などの登場で、図書館のあり方や機能についての見直しが進んでいます。本図書館もこうした流れを視野に入れ、この4月から利用者サービスのため、いくつかの新しい試みをスタートさせました。今号はそんな「新顔」を紹介いたしました。この続きはぜひ「図書館」で。みなさまのご来館を心よりお待ちしております。(上野・灘井)

RENDEZVOUS 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報 No.37

【発行日】平成22年6月30日 【発行所】園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館
〒661-8520 尼崎市南塚口町7丁目29-1 Tel: 06-6429-9931 Fax: 06-6429-2822
http://www.sonoda-u.ac.jp/tosyo/ E-mail: lib@sonoda-u.ac.jp

誌名「RENDEZVOUS」の由来

1998年3月発行の25号から「図書館ニュース」を誌名変更。一谷宣宏理事長の命名によるもので、「図書館は、様々な知との出逢いの場であり、本学を離れて後もその知が必要などときには出逢いを求めて来ることができる」との意味を持っている。

《貸出状況》

()内2008年度

利用者区分	貸出冊数	利用者数
学 生	20,534 冊 (18,869)	8,994 人 (4,614)
教 職 員	3,574 冊 (3,824)	1,134 人 (623)
そ の 他	3,673 冊 (3,230)	1,413 人 (501)
合 計	27,781 冊 (25,923)	11,541 人 (5,738)

《受入状況》

資料区分	受 入 数	累 計	
図 書	和 書	6,157 冊	244,941 冊
	洋 書	27 冊	41,448 冊
	合 計	6,184 冊	286,389 冊
逐次刊行物	2 種	2,628 種	
A V 資料	611 点	13,281 点	

《相互協力利用状況》

()内2008年度

利用区分	受 付	依 頼
文献複写	360 件 (400)	432 件 (340)
図書貸借	44 件 (38)	4 件 (11)
閲 覧	14 件 (41)	28 件 (3)
合 計	418 件 (479)	464 件 (354)